

専門部会の開催状況について

1 バス専門部会の開催状況

- (1) 開催日 令和8年1月15日
- (2) 構成員 三重県、三重運輸支局、菰野町、鈴鹿市、明和町、伊勢市、名張市、熊野市、三重交通
- (3) 協議事項
以下の2議案について、全会一致をもって、議決された。

第1号議案 令和7年度地域公共交通確保維持事業に係る自己評価（一次評価）について

地域間幹線系統44系統について、設定した目標輸送量を達成したのは、29系統となった。尾鷲・熊野交通圏については、5系統中4系統が目標を大きく下回っており、他地域と比較して著しく進行する人口減少の影響を大きく受けているものと考えられる。また、運転士不足に伴う減便により、輸送量が減少したケースもあった。利用が低調な系統については、地域の移動需要に合わせた運行体系への見直しや、重複区間の解消による運行の効率化等の対策を検討していくこととする。

第2号議案 バス路線の休廃止に係る手続きの改正について

令和7年6月の協議会規約改正により、「生活交通確保対策部会」及び「地域幹事会」が、「バス専門部会」及び「地域バス部会」に改組されたことによる文言の整理を行う。

2 バリアフリー部会の開催状況

- (1) 開催日 令和7年8月18日（書面協議）
- (2) 構成員 三重県、三重運輸支局、桑名市、四日市市、鈴鹿市、津市、伊賀市、伊勢市、鳥羽市、志摩市、熊野市、三岐鉄道、三重交通、四日市つばめ交通、三重近鉄タクシー、しおさい福祉タクシー、ケアタクシーありがとう
- (3) 協議事項
以下の1議案について協議を行い、その結果を協議会へ付議した。
（9月12日書面決議）

第1号議案 令和7年度三重県生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）について

高齢者、障がい者等が地域公共交通機関を利用しやすい環境を整備するとともに、地域公共交通全体の利用促進を図るため、ノンステップバス14台、リフト付きバス3台、UDタクシー（レベル準1）7台、福祉タクシー（スロープ付き）2台を導入する。